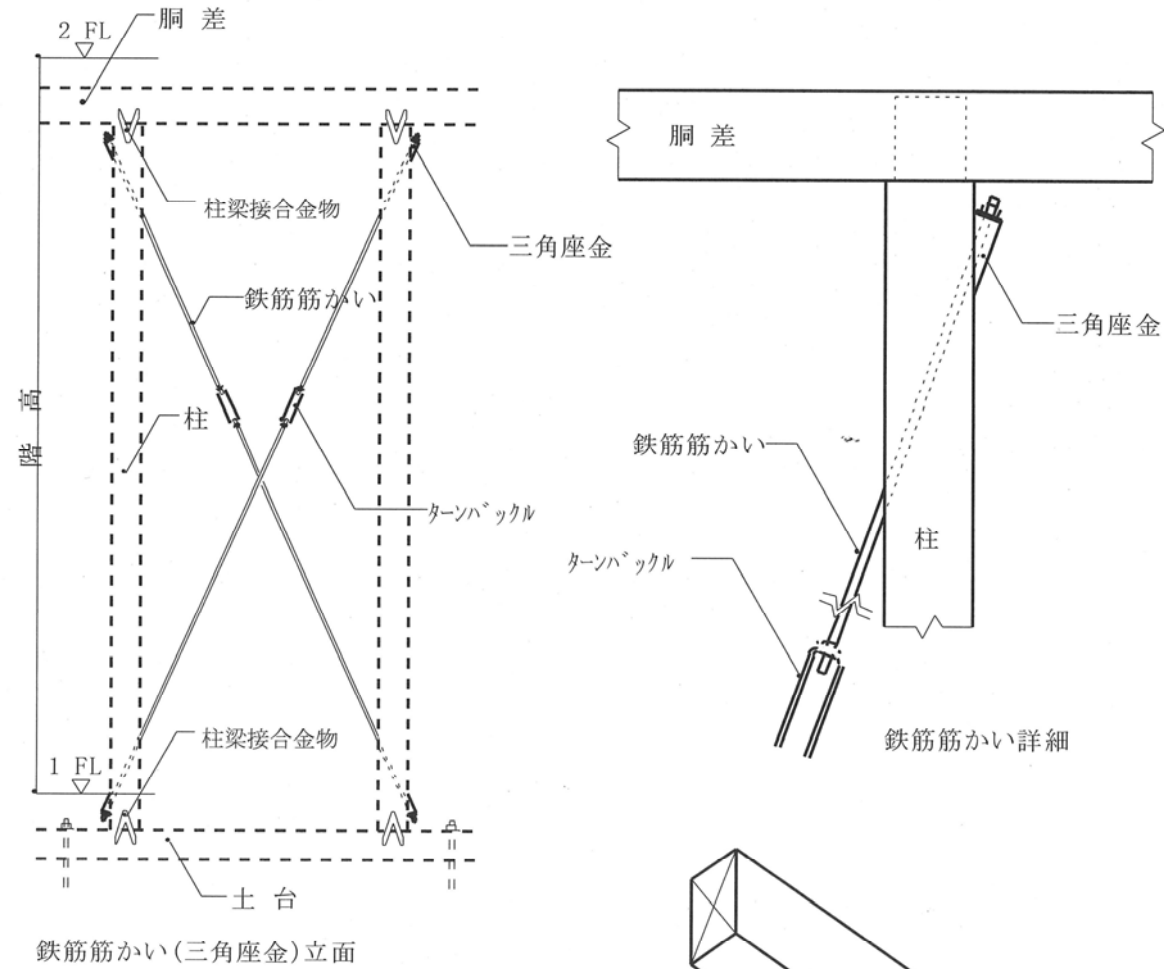


目的と効果

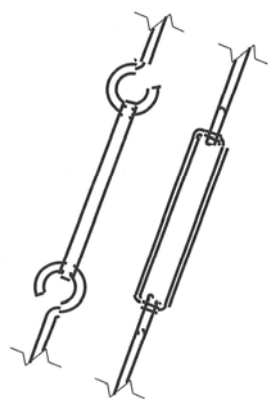
- 鉄筋筋かいを用いて、耐力壁の強度を確保する。

施工方法と注意事項

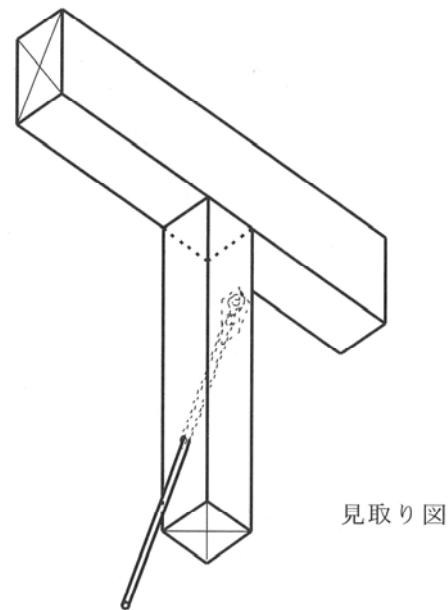
- 鉄筋筋かいは9φとし、鉄筋端部は三角金物を取り付ける。柱を切り欠いてはならない。
- 鉄筋筋かいはターンバックルを用いて緊張する。フックなどで接続すると、圧縮力を受けた時フックがゆるみ外れるので使用してはならない。
- 鉄筋等に錆止め塗装を行う。



鉄筋筋かい(三角座金)立面



※注意事項：  
耐力壁において左記の  
接合方法を用いてはならない。



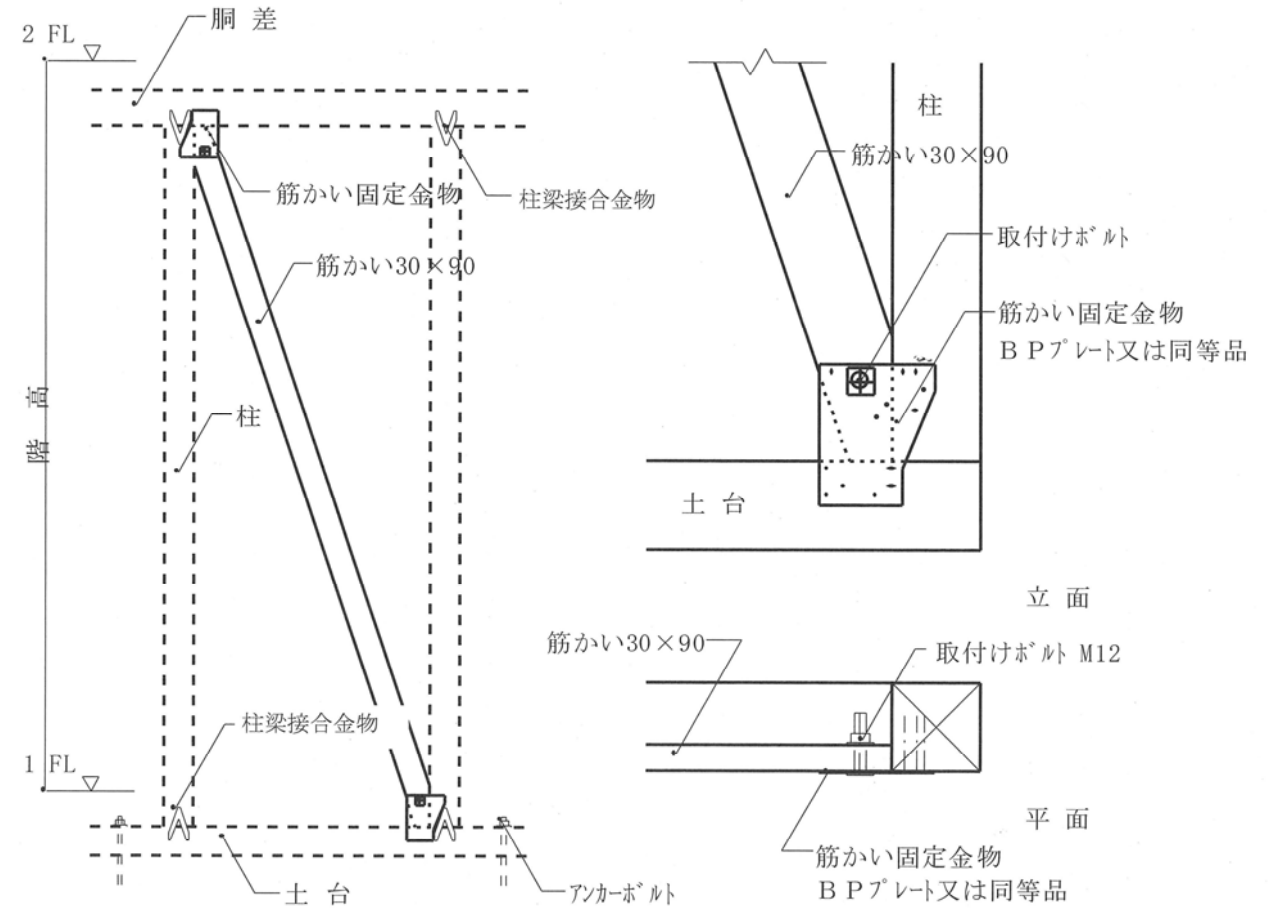
見取り図

目的と効果

- 木製筋かいを用いて、耐力壁の強度を確保する。

施工方法と注意事項

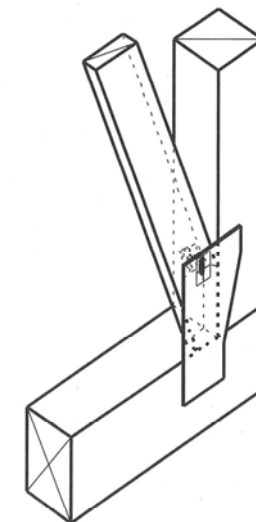
- 筋かい端部には30×90筋かい用接合金物を設ける。(Zマーク表示金物または同等認定品) ぐき、ボルトは指定のものを使用する。指定外のものを使用すると強度が不足する場合がある。筋かいの設置状況に応じ、施工可能な金物を選択する。筋かいの両端に異なる形状の金物を使用してもよい。
- 筋かいか柱を切り欠いてはいけない。
- 柱の柱頭・柱脚に引抜き防止の補強金物を設置する。N値計算等により必要な金物を決定する。



筋かい30×90用固定金物  
B Pプレート又は同等品

立面

平面



見取り図



# タイガーガラスロック

タイガーガラスロックは優れた耐震性能が認められた耐力面材です。地震や台風による横揺れから建物の変形を起こしにくくします。

## 主な仕様



### 【軸組標準仕様】

- 内壁用不燃面材の軸組み耐力壁では最も高い耐力性能を実現

- 土台の上に受け材を設け、タイガーガラスロックを留め付け



### 【壁上下すき間仕様】

- すき間を利用し、換気ダクトや給排水管、根太などを自由に通せる

- 既存住宅の床と天井を壊さず、大型補強金物を用いずに耐力壁を新設できるので、既存住宅の耐震リフォームにも最適



### 【床板差込(床勝ち)仕様】

- 「床板差込(先行)」に適した耐力壁
- 厚さ24mmや28mmの構造用合板を使用する「ネダレス床」にも対応可能

## タイガーガラスロック 耐力壁 新築用

国土交通大臣認定「壁倍率」を4仕様で取得。木造住宅の確認申請(新築等)に必要な技術です。

| 工法 | 仕様            | 壁倍率(大壁※) |
|----|---------------|----------|
| 軸組 | ① 軸組標準仕様      | 2.9      |
|    | ② 床板差込(床勝ち)仕様 | 2.6      |
|    | ③ 壁上下すき間仕様    | 2.0      |
| 枠組 | ④ 枠組標準仕様      | 2.5      |

※ガラスロック耐力壁は、真壁の倍率を取得しておりませんので、ご注意ください。

## タイガーガラスロック 耐震壁 リフォーム用

(財)日本建築防災協会「住宅等防災技術評価」を取得。木造住宅の耐震リフォーム専用技術です。

| 工法 | 仕様            | 壁強さ倍率(kN/m) |      |
|----|---------------|-------------|------|
|    |               | 大壁          | 真壁   |
| 軸組 | ① 軸組標準仕様      | 5.44        | 5.24 |
|    | ② 床板差込(床勝ち)仕様 | 5.38        | 4.82 |
|    | ③ 壁上下すき間仕様    | 4.15        | 4.10 |
| 枠組 | ④ 枠組標準仕様      | 5.30        | —    |

タイガーガラスロック耐震壁を用いた耐震改修の設計・施工は、当社が発行する「タイガーガラスロック耐震壁 設計施工マニュアル」に従ってください。

### ご注意

新築や耐震リフォームなど、その用途によって、以下のように使用する数値が異なりますので、ご注意ください。

- 壁倍率 ……新築等の確認申請時に建物の安全性を計算するための数値です。
- 壁強さ倍率 ……耐震リフォーム専用の数値で、耐震診断の際に用います。新築の耐力壁では使用できません。



安全で快適な住空間を創る  
**YOSHINO**  
吉野石膏株式会社

本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-3-1 新東京ビル  
ホームページ(URL) <http://www.yoshino-gypsum.com/>  
■お問合せは 吉野石膏DDセンター  
☎ 03(3284)1181

建防災発第 12065 号  
平成 24 年 9 月 14 日

## 技術評価書

吉野石膏株式会社 殿

平成 24 年 1 月 31 日付けで貴殿より依頼のあった下記について、当協会に組織した住宅等防災技術評価委員会(委員長:坂本 功 東京大学名誉教授)において検討した結果、別紙技術評価報告書のとおり、耐震性を向上できる補強方法であると評価します。

一般財団法人日本建築防災協会  
理事長 岡田 恒 男

- 評価番号  
DPA-住技-11-1 (変更・更新)
- 件名  
「タイガーガラスロック 耐震壁」
- 技術評価事項  
「タイガーガラスロック耐震壁」の技術資料に示される、適用範囲、諸元性能、設計方法、施工方法、品質管理方法の妥当性
- 評価書の有効期間  
平成 29 年 3 月 25 日まで (平成 24 年 9 月 14 日から)  
なお、平成 24 年 3 月 26 日～平成 24 年 9 月 13 日までの期間については、変更及び更新の審査中であったため、旧評価書を有効として扱った。
- その他  
平成 19 年 3 月 26 日付け技術評価(建防災発第 2070 号) DPA-住技-11 は、無効とする。

